

2019年度 第2四半期の 決算概要と今後の経営戦略



クリエートメディック株式会社

2019年 8月2日(金)

代表取締役社長	佐藤 正浩
取締役専務執行役員	
管理本部長	橋井 敦

国内市場

- 市場環境
 - ・ 高齢化社会 (潜在的な需要の増加)
- 国民医療費の抑制策
 - ・ 医療機関の共同購入
 - ・ 国内外メーカーの企業間競争



国内市場は
全般的に微増

海外市場

- 先進国
 - ・ 世界的な高齢化により緩やかな増加
- 新興国市場
 - ・ 東南アジア等人口増加、経済発展
 - ・ 高度医療ニーズ(低侵襲治療)の
需要拡大



引き続き
需要拡大に期待

営業成績



(百万円)

	前 期	計 画	実 績	前年 同期比	計画比
売上高	5,350	5,152	5,158	△3.6%	+0.1%
営業利益	497	361	471	△5.3%	+30.5%
経常利益	483	368	448	△7.4%	+21.8%
四半期純利益	341	254	306	△10.4%	+20.5%

■ 連結対象会社

- ・大連クリエート、クリエート国際貿易(大連)、
ベトナムクリエート、ベトナムクリエート国際貿易、九州クリエート、

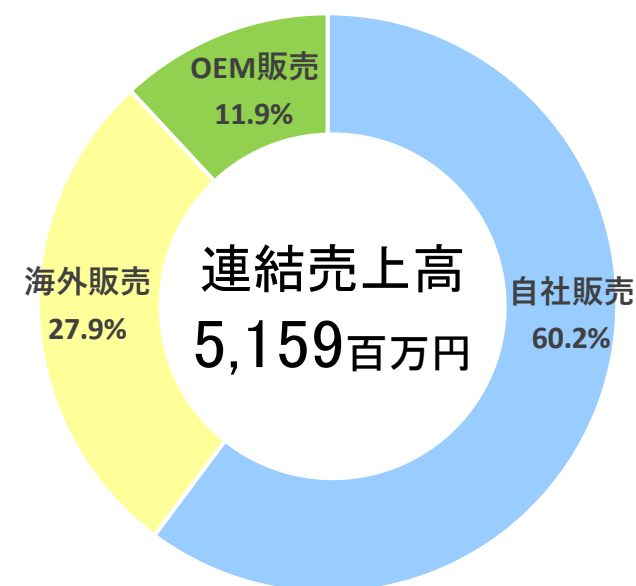
売上高



(百万円)

	前期	実績	前年 同期比
自社販売	3,108	3,107	△0.0%
海外販売	1,392	1,441	+3.5%
OEM販売	849	609	△28.2%
合計	5,350	5,158	△3.6%

販売形態別 構成比



売上高 (販売形態別・製品系統別)



(百万円)

	自社販売	
		(前年同期比)
泌尿器系	1,333	(+5.5%)
消化器系	1,186	(△5.9%)
外科系	587	(+0.8%)
合計	3,107	(△0.0%)

海外販売 1,441百万円(+3.5%)

- ・中国 : 1,024百万円(+8.7%)
- ・輸出 : 397百万円(△8.3%)
- ・その他: 19百万円(+17.0%)

OEM販売 609百万円(△28.2%)

- ・血管系 : 346百万円(△40.8%)
- ・看護検査: 207百万円(△4.3%)
- ・その他 : 56百万円(+16.6%)

販売費・一般管理費



(百万円)

	前期	実績	前年 同期比
人件費	1,268	1,287	+1.5%
経費	699	713	+2.0%
販管費	1,968	2,001	+1.7%

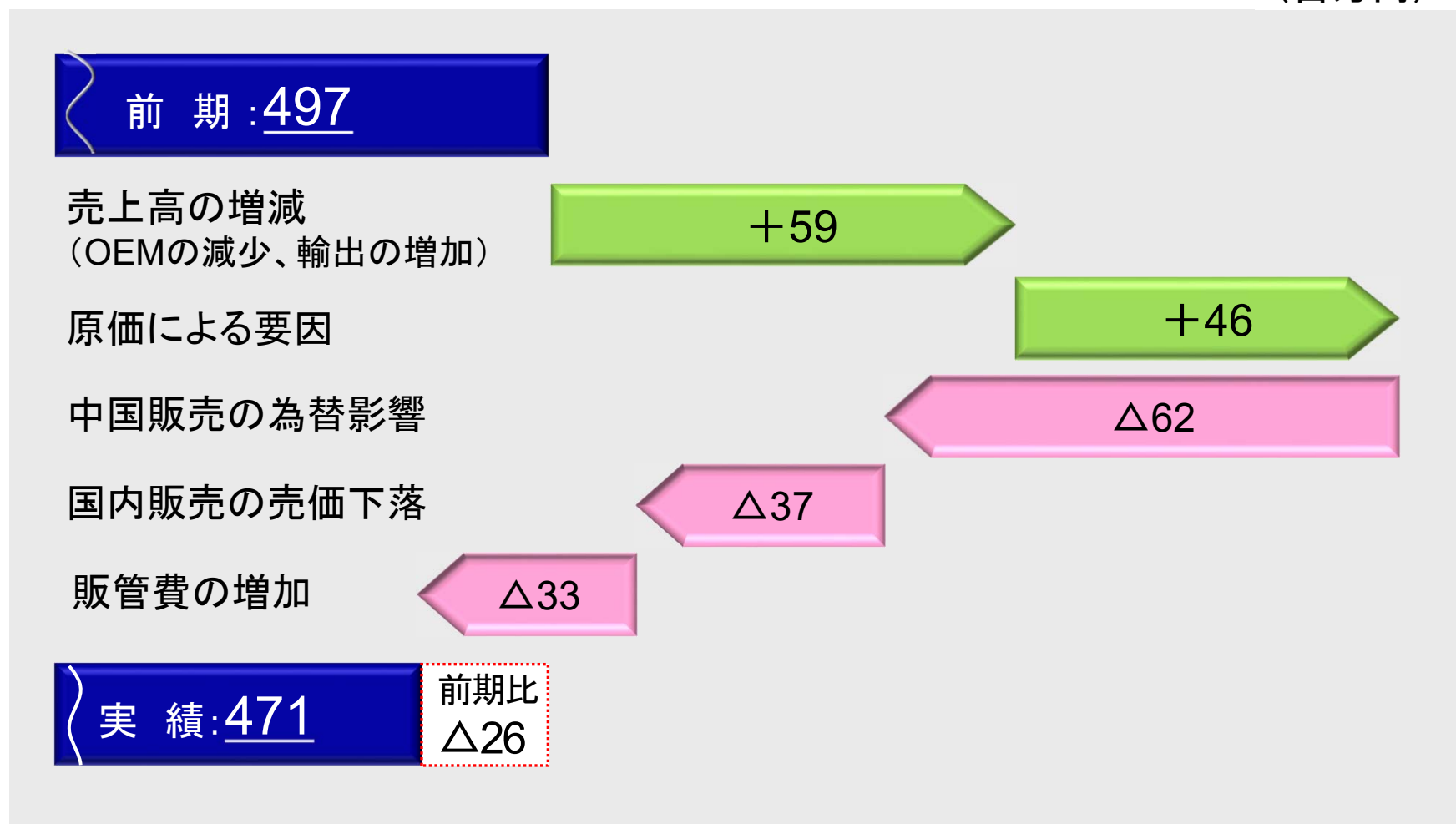
- 人件費
 - + 日本国内の給与水準引き上げ
 - + 海外子会社の人員増強
- 経費
 - + 情報関連投資、研究開発費、物流費の増加

営業利益



＜前年同期比の変動要因＞

(百万円)



經常利益・純利益



(百万円)

	前期	実績	前年 同期比
売上高	5,350	5,158	△191
営業利益	497	471	△26
営業外収益	18	27	+8
営業外費用	32	50	+17
經常利益	483	448	△35
特別利益	—	23	+23
特別損失	14	—	△14
法人税等	127	165	+38
四半期純利益	341	306	△35

- 営業外収益
 - ・その他 27M
- 営業外費用
 - ・為替差損 45M
 - ・その他 4M
- 特別利益
 - ・販売活動奨励金 23M

設備投資・研究開発費



設備投資

設備投資：144百万円

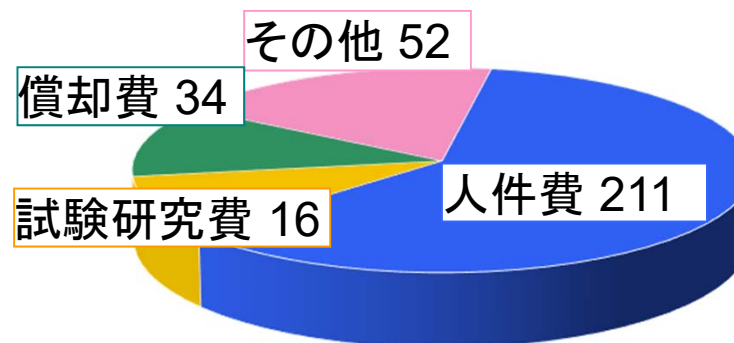
(主な内容)

- ・大連工場の改修等 74M
- ・国内の研究開発・情報機器 57M

研究開発費

研究開発費：313百万円

- ・国内開発強化(人件費の増加)



通期業績予想(2019/12)



(百万円)

	前期	通期予想	前期比	
売上高	10,796	10,930	+133	+1.2%
営業利益	993	1,000	+6	+0.6%
経常利益	999	1,010	+10	+1.0%
当期純利益	672	700	+27	+4.1%

[想定レート USD = 112円]

中期計画の進捗状況



自社販売

- 自社販売
 - ・泌尿器系: フォーリートレイキットの拡販
 - ・消化器系: 市場競争、新製品の遅れ



海外販売

- 海外販売(中国・欧州他)
 - ・大都市圏から一般都市へ営業展開
 - ・営業マンの増員、製品教育の強化
- 生産拠点
 - ・大連クリエートの開発強化



OEM販売

- OEM販売
 - ・血管系製品の販売契約終了

組織再編

- OEM販売・開発の統合
 - ・新規OEMへのスピーディーな対応
 - ・将来的な開発力の向上

新製品

- RUSCH SGDDチューマステント
 - ・泌尿器系の尿管ステント
 - ・金属製ステントのため長期留置が可能に



新製品

- RUSCHフローキャスクイック
 - ・泌尿器系の自己導尿カテーテル
 - ・在宅医療の普及から市場は毎年増加
 - ・ディスポ型のため清潔、親水性コートで挿入時の負担軽減



配当政策



	第2四半期末 (円 銭)	期 末 (円 銭)	合 計 (円 銭)
‘18/12期	16.00	21.00 ※記念配2円含む	37.00
‘19/12期	17.00	20.00 (予想)	37.00 (予想)

前期 期末配当の記念配2円は、本年度 普通配に振り替え、
第2四半期末と期末とでそれぞれ1円を増配いたします。

【将来予測に関する注意事項】

当資料には業績予想並びにその他の将来予測が含まれておりますが、これらは現時点での見通しに基づくものであり、予期せぬ事象の発生若しくは経営環境の変化により実際の業績と異なる可能性があります。

2019年 8月2日